

## 沖縄の南の海域で 7 月の海面水温が過去最高

沖縄周辺海域の海面水温は、平年よりかなり高い状態が続いており、沖縄の南の海域では、7 月の月平均海面水温が 30.2℃（速報値）となり、海面水温の解析値が存在する 1982 年以降 7 月としては最も高くなりました。

### 1. 沖縄周辺海域での 2017 年 7 月の海面水温

沖縄周辺海域の 2017 年 7 月の海面水温は、台風第 3 号及び熱帯低気圧の影響を受けた上旬を除いてかなり高くなりました（別紙）。沖縄の南の海域（別紙の図中青枠）では、2017 年 7 月の平均海面水温が 30.2℃（速報値）となり、平年より 0.9℃高く、海面水温の解析値の存在する 1982 年以降 7 月としては最も高くなりました（図 1 及び別紙の表を参照）。

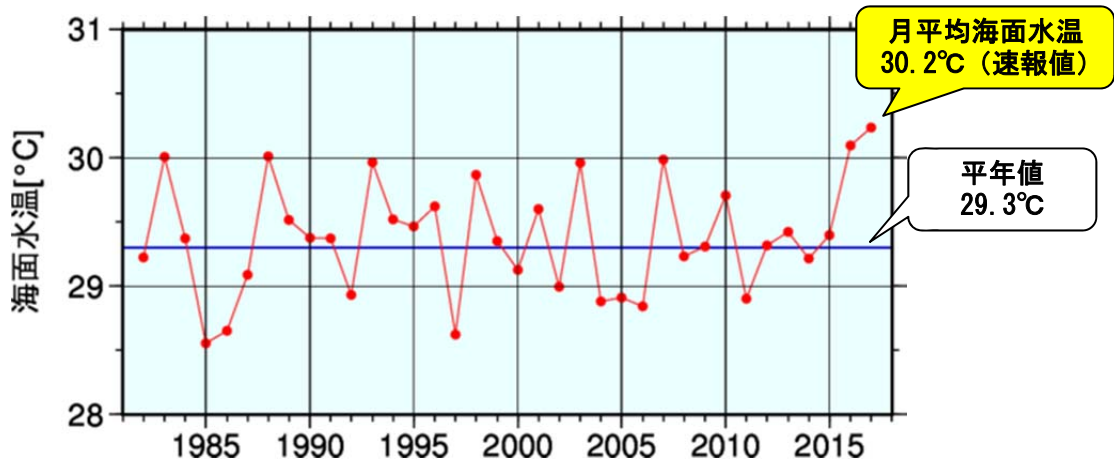


図 1：沖縄の南における 7 月の月平均海面水温の経年変化

人工衛星とブイ・船舶による観測値から解析された海面水温。平年値の統計期間は 1981 年から 2010 年。2017 年の値は速報値。

### 2. 海面水温が高くなった要因

南シナ海付近の対流活動が活発な影響で、太平洋高気圧が平年に比べて西に張り出し、沖縄地方は太平洋高気圧に覆われやすくなりました（図 2）。このため 2017 年 7 月は、沖縄周辺海域では日射量が平年より多く、風も弱くなったため、海面水温がかなり高い状態となりました。

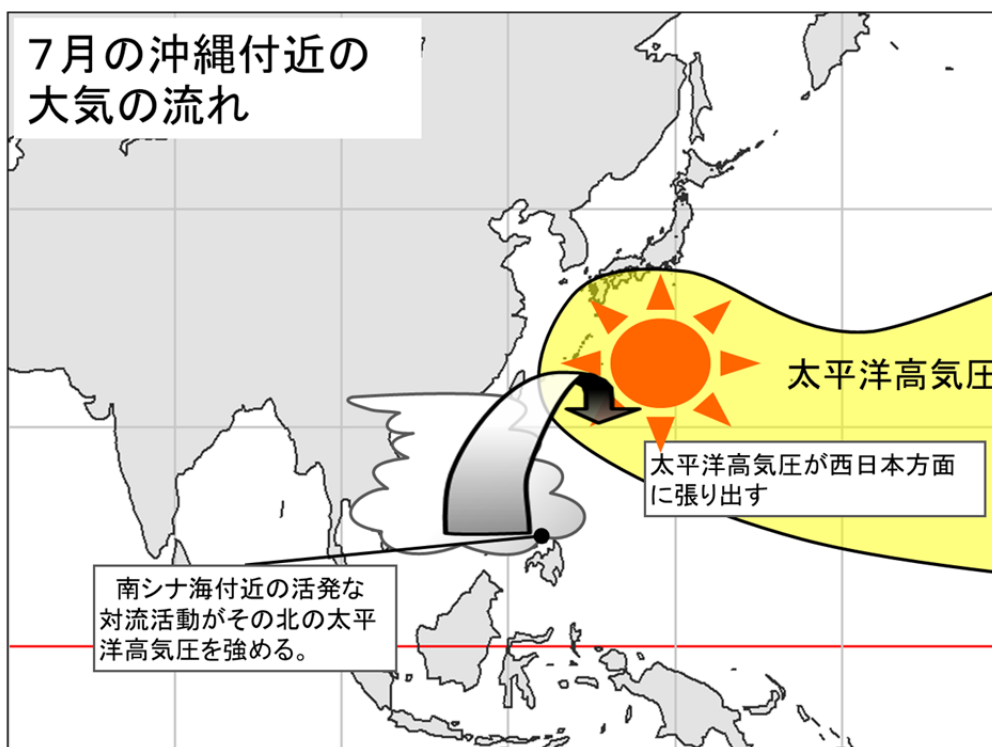


図2：2017年7月の沖縄付近の大気の流れ（模式図）

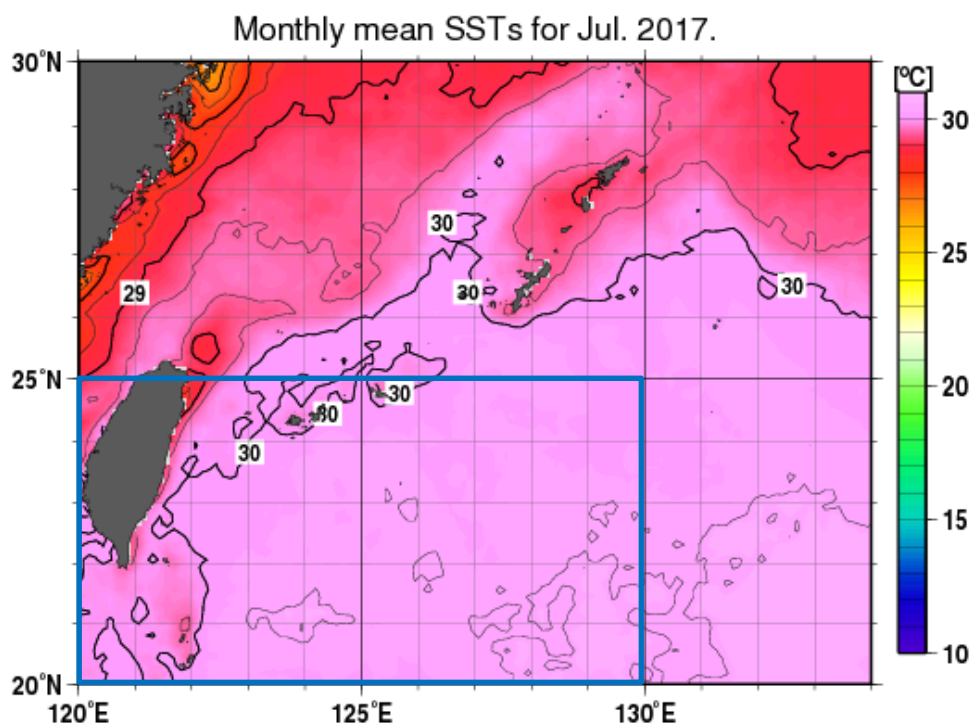
月別、旬別の沖縄県の天候についての詳細は、「沖縄地方の天候」や「沖縄県農業気象旬報」をご覧ください。

<http://www.jma-net.go.jp/okinawa/menu/syokai/toukei/tenkou.htm>

海面水温の最新の状況と見通しは、「海洋の健康診断表 海面水温・海流（沖縄周辺海域）」をご覧ください。

[http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f\\_6/jun\\_OK/kaikyo\\_OK.html](http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f_6/jun_OK/kaikyo_OK.html)

本件に関するお問い合わせ先：地球環境・海洋課  
電話：098-918-4012



図：沖縄周辺海域の月平均海面水温分布図(2017年7月) (速報値)

図中の青枠(北緯20～25度、東経120～130度で囲まれた領域)は、「沖縄の南の海域」として海面水温を平均する領域を示します。

年	月平均水温 (°C)	平年差 (°C)
2017	30.2	+0.9
2016	30.1	+0.8
1988	30.0	+0.7
1983	30.0	+0.7
2007	30.0	+0.7

表：沖縄の南の海域で7月の月平均海面水温が高かった年(上位順)

2017年の値は速報値。